

令和 8 年度事業計画書

〔 令和 8 年 4 月 1 日から
令和 9 年 3 月 3 1 日まで 〕

当財団は、地下鉄博物館の運営を通じて地下鉄に関する知識の普及を図るほか、交通文化事業及び交通マナー事業を推進し、交通文化の発展に寄与するよう努めております。

本年度も、以下のとおり各公益事業活動に積極的に取り組んでまいります。

1 博物館事業

地下鉄に関する資料等の収集、展示、解説及び案内等を通じてお客様、特に小・中学生など若い世代の方々に対し、地下鉄に関する知識の普及と理解を深めていただくため、以下の事業を実施します。

(1) 博物館の企画行事

本年度における特別展、イベント等を以下のとおり計画しています。

ア 特別展の開催

「東京メトロ東西線と JR 線 相互直通運転 6 0 周年記念展」 (仮称)

1 2 月 1 日～翌年 3 月 7 日 (予定)

1 9 6 6 (昭和 4 1) 年に営団地下鉄 (現:東京メトロ) 東西線と国鉄 (現:JR) 中央線が相互直通運転を開始して以来、都心を東西に貫く大動脈として発展し続け 6 0 周年という大きな節目を迎えたことを記念し、特別展を開催します。

この特別展では東西線の部分開業、国鉄中央線との相互直通運転開始から同総武線相互直通運転までの背景や、東西線が激しい混雑に直面して 1 0 両化を急いでいたこと、新型 0 5 系の投入が間に合わず 1 9 8 7 年から 1 9 8 9 年頃まで半蔵門線 8 0 0 0 系が「ピンチヒッター」として東西線に投入されたという伝説などを年表、写真、パネル展示等を中心に紹介いたします。

イ イベントの実施

来館されたお客様により一層楽しんでいただけるよう、各種イベントを行います。

実施期間：ゴールデンウィーク、鉄道の日及び冬休み

内 容：図画工作、各種ゲーム、特別映画上映会及び国の重要文化財に指定されている1001号車の車内公開（同時にVRも公開）など

今年は昭和61（1986）年7月12日に地下鉄博物館が開館して40年を迎える年であることから、夏の期間に「40周年イベント」として様々な記念イベントを開催します。

また、新たなイベントとして1年間を通して「ちかはく・マンスリースタンプラリー」を実施します。

ウ 教育実習活動

博物館実習（学芸員資格取得のための実習）、グループ見学等の教育実習活動を受け入れます。

（2）地下鉄関連資料の収集、保管及び貸し出し

地下鉄に関する各種資料、写真等を継続的に収集、整理、保存するとともに、資料のデータベース化を進めます。

さらに、データベース化した貴重な資料を基にホームページに公開している「メトロアーカイブアルバム」の拡充に向け内容の更新等を行うとともに、自治体や学校等から要請があった場合には、所蔵資料などの貸し出しも行います。

（3）展示物の更新及び施設の改良等

ア 多目的ホール空調機交換工事

イ 「地下鉄の歴史コーナー」排煙窓修繕工事 その他

（4）新規商品の開発と販売

来館されたお客様の記念となるような博物館オリジナル商品の開発を積極的に行います。

(5) その他の取り組み

ア YouTube コンテンツの追加等、ホームページをより充実させ、お客様誘致に役立てていきます。

イ 「東武博物館」、「電車とバスの博物館（東急）」、「ロマンスカーミュージアム（小田急）」、「京王れーるランド」及び「京急ミュージアム」の同業5館と年数回情報交換を行うとともに、合同企画の検討等連携を図っていきます。

◎ 地下鉄博物館のリニューアルについて

地下鉄博物館は、昭和61年7月に開館し40年を迎えます。

一方、2027年に東京メトロが地下鉄開通100周年を迎えるに際し、同社においてその記念事業のひとつとして地下鉄博物館のリニューアルが計画され、昨年4月に発表の中期経営計画において検討に着手する旨が公表されました。

これらを受け建物健全度調査等を開始し、その後東京メトロ、メトロ文化財団（地下鉄博物館）及びその他関係者からなるプロジェクトチームを立ち上げ、基本設計を開始するとともに、同館が存する江戸川区との各種協議・調整を行っています。

本年度も引き続き従来より使用している駅構内及び車両内のポスターをはじめとして、ホームページやX（旧 Twitter）、Instagram 等のSNSも有効に活用しながら、博物館のPRを行っていきます。

2 交通文化事業

音楽会、文化展、カルチャー教室等の催しを通じて、多くの方々に対し、文化的で豊かな日々を提供するため、以下の事業を実施します。

(1) メトロコンサートの開催

音楽文化の普及を図るため毎年度開催している「メトロコンサート」については、例年どおり副都心線渋谷駅構内での公演（3回）に加え、あらたに日比谷線虎ノ門ヒルズ駅と直結する虎ノ門ヒルズステーションタワー内のイベントスペース「ステーションアトリウム」において初めて開催します（1回）。

また小ホールにおいて例年どおり1回開催します。

(2) メトロポリス・クラシックスコンサートの開催

気軽にクラシック音楽に触れていただくため、「メトロポリス・クラシックスコンサート」を年1回開催します。

(3) 音楽の贈りものコンサートの開催

福祉活動及び音楽文化の振興に寄与するため、「音楽の贈りものコンサート」（出張音楽会）を都内及び近郊の高齢者福祉施設、病院等において、年10回開催します。

(4) メトロ文化展の開催

絵画、写真及び文学に係る作品を募集して、その中から優秀作品等を選び、以下のとおり「メトロ文化展」を開催します。

ア 児童絵画の部（メトロ児童絵画展（作品展示））

地下鉄に興味を持っていただけるよう、小学生を対象に安全やマナーに関する絵画作品を年1回募集し、特選、入選、佳作、奨励の各賞を計600点選考のうえ、「メトロ文化展 児童絵画の部」として駅構内に展示します。

イ 写真の部（メトロ写真教室・作品発表）

撮影テクニックの習得をはじめ、都内の名所旧跡、下町風情の残る地域などで撮影する喜びを体験していただくため、参加者を募集し、専門家による講義及び撮影会を年2回開催し、その撮影作品の中から選考のうえ「メトロ文化展 写真の部」として、当財団のホームページにおいて発表します。

ウ 文学の部（メトロ文学館（作品発表））

電車内で、文化的な雰囲気と潤いを感じていただくため、詩の募集を年2回行い、優秀作品を選び、車両内ポスターに掲出します。

また、優秀作品及び入選作品を「メトロ文化展 文学の部」として、当財団のホームページにおいて発表します。

（5）沿線地域文化の紹介

地下鉄沿線の地域文化の振興や伝承支援に寄与するため、沿線地域における伝統工芸・芸能、文化遺産、祭り、各種文化行事等を、ホームページと「Echika 池袋ギャラリー」において年2回紹介します。

また、江戸の文化を今に伝える伝統工芸職人技の実演会を年1回開催します。

（6）メトロ歴史教室の開催

都内に残る名所旧跡など歴史的文物を知っていただくため、参加者を募集し、専門家による講義と現地を探訪するメトロ歴史教室を年2回開催します。

（7）Echika 池袋ギャラリーの運営

芸術文化の振興に寄与し、また、駅におけるゆとりと潤いのある文化的空間の創造、さらには文化芸術の薫る街を目指す地元地域の発展に資するために、副都心線池袋駅に設置した「Echika 池袋ギャラリー」の管理運営を行います。

展示については、地元豊島区と当財団が行います。

(8) パブリックアートの設置・管理

芸術文化の振興に寄与し、人々の心に潤いを与えるため、駅構内に設置した「パブリックアート」の維持管理を行います。

現在「パブリックアート」は、副都心線西早稲田駅に2作品・北参道駅に1作品、有楽町線豊洲駅に1作品、銀座線上野駅・末広町駅・青山一丁目駅・渋谷駅に各1作品、日比谷線虎ノ門ヒルズ駅・銀座駅に各1作品、合計9駅10作品を設置しています。

また、日比谷線銀座駅コンコースに設置した「メトロ銀座ギャラリー」の展示管理を行います。

3 交通マナー事業

交通マナーの高揚を図り、あわせて地下鉄に対する親しみを深めていただくため、以下の事業を実施します。

(1) マナーポスターの制作・掲出

交通マナーの高揚を図るため、交通道德宣伝用マナーポスターを制作し、毎月東京メトロの駅構内及び車両内に掲出します。

(2) 「地下鉄のはなし」の制作・配布

小学生を対象として、交通マナー、地下鉄の歴史・役割、安全への取り組み等を解説した小冊子「地下鉄のはなし」を制作し、東京メトロの主要駅及び地下鉄博物館で配布します。

(3) 鉄道教室の開催

交通マナーや地下鉄の知識を深めていただくため、小学生とその保護者を対象に参加者を募集し、鉄道の施設見学及びセミナー等を行う鉄道教室を、東京メトロの現業職場において年1回開催します。

(4) 啓発用グッズ類の配布

交通道德宣伝用啓発グッズを制作し、各種イベント参加者等に配布します。

以 上